

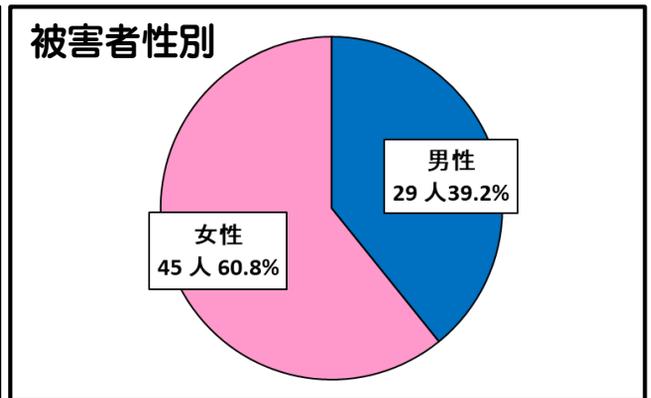
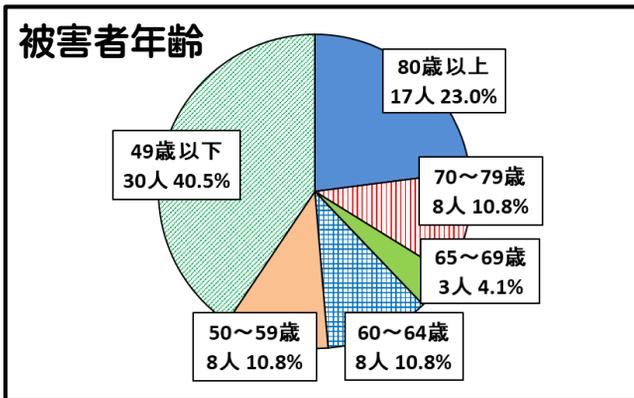
県内の特殊詐欺等の被害認知状況(令和7年7月末)

<特殊詐欺の被害認知状況>

	発生件数	前年同期比	被害額	前年同期比
特殊詐欺全体	74件	-4件	約2億3,090万円	-約1億2,680万円
オレオレ詐欺	36件	+10件	約1億3,840万円	-約7,350万円
預貯金詐欺	8件	-12件	約640万円	-約2,400万円
架空料金請求詐欺	19件	+5件	約4,930万円	+約120万円
還付金詐欺	4件	-7件	約480万円	-約2,360万円
融資保証金詐欺	1件	±0件	約120万円	+約70万円
金融商品詐欺	1件	-2件	約2,300万円	-約1,090万円
ギャンブル詐欺	0件	±0件	0円	±0円
交際あっせん詐欺	2件	+1件	約170万円	-約70万円
その他	0件	±0件	0円	±0円
キャッシュカード詐欺盗	3件	+1件	約630万円	+約410万円

※ 件数・被害額は暫定値。令和2年から特殊詐欺は上記10類型に分類されました。

※ オレオレ詐欺とは親族や警察官等を装って、親族の事件事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取るもので、預貯金詐欺とは警察官等を装って電話をかけ、キャッシュカード等をだまし取るもの、架空料金請求詐欺とは未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取るもの



<SNS型投資・ロマンス詐欺の被害認知状況>

	発生件数	前年同期比	被害額	前年同期比
SNS型全体	51件	+6件	約6億4,210万円	-約830万円
SNS型投資詐欺	14件	-11件	約1億2,390万円	-約2億9,040万円
SNS型ロマンス詐欺	37件	+17件	約5億1,820万円	+約2億8,200万円

